記入（例）　【新型コロナ特例】生活福祉資金

収入の減少状況に関する申立書

広島県社会福祉協議会会長　様

私が申込みをしました生活福祉資金の貸付金について，貸付の要件である新型コロナウイルスの影響による収入の減少状況については，以下のとおりであることを申告いたします。
（減収後の収入は，申立時における現在の収入状況を記載する）

勤務先名称または職業	
勤務先所在地	〒　　－ TEL　　（　　）
減少前の収入	令和　３　年　３　月時の月額所得（手取り）は，約　２５万　　円でした。
減少後の収入	令和　４　年　４　月時の月額所得（手取り）は，約　０　　円でした。
減少の理由	新型コロナウイルスの影響で，会社の業績が悪化し，解雇となった為。
利用中の他の公的給付又は公的貸付制度（該当するものに〇）	・失業等給付　・職業訓練受講給付 ・生活保護　・年金 ・住居確保給付金 ・その他（
他の公的給付に加えて特例貸付が必要な理由	（生計費と他の公的給付の金額，使途，緊急性等 例）失業保険を月額約９万円受給。 例）生計維持に月額約２５万円が必要なため。
生活困窮者自立支援事業の利用・申請状況（該当するものに〇）	・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・その他（

借入申込書に記入した勤務先名称や職業をご記入ください。

減収前の収入には，新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける前の収入を，減収後の収入には影響を受けた後の収入をご記入ください。減収の理由には，わかる範囲での減収の理由をご記入ください。

受給している公的給付の金額や，貸付が必要な理由について，可能な範囲で具体的にご記入ください。

令和　４　年　〇　月　〇〇　日

（借入申込者）住 所　安芸郡海田町日の出町２番３５号

氏 名　　海田　太郎　　㊞

2022.4.1 版

日付，住所，氏名を自筆のうえ，押印ください。